

4年次演習

第2回
文献管理

人間科学科コミュニケーション専攻
白銀 純子





Question!

論文で、「こいつ勉強していないなあ」ということを手っ取り早く判断できるものは?



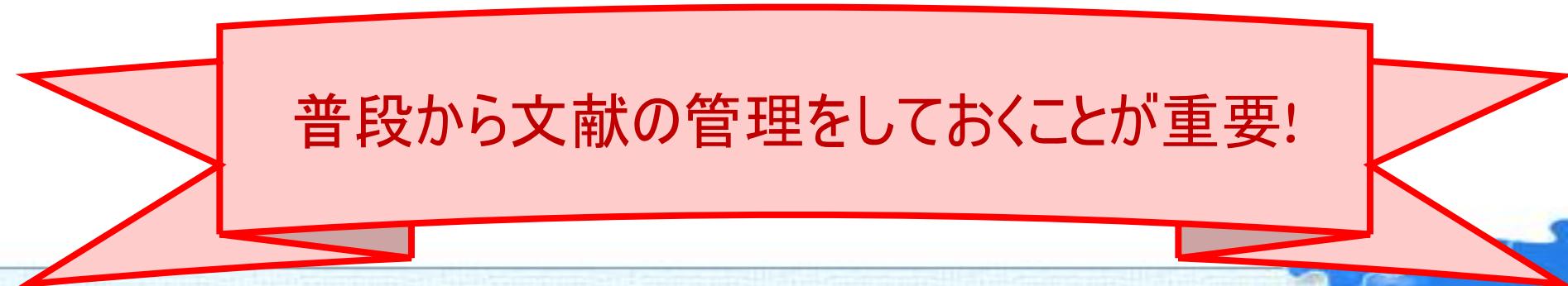
文献管理は重要!

+論文執筆はどうしても、文章を書いたりデータの取得・分析の作業を優先しがちだけど...

文献リストの作成作業もけっこうバタにできない!

- 後回しにしがち
- でも、〆切直前になって、あわてがち
 - ✓ あの内容どこに書いてあった?
 - ✓ この文献の詳細な情報何だっけ?
 - ✓ この部分に文献が必要だった! どの文献がいい?
 - ✓ etc.

〆切直前になると、これだけの情報をそろえるのはけっこう大変!



普段から文献の管理をしておくことが重要!

論文の文献リストの原則

+ 論文内で参照していない文献を文献リストに載せてはいけない

= 文献リストに載せる文献は、論文内で必ず参照しなければならない

+ 参照: 文献や図表、文章が書いてある場所などを指示すること

+ 文献であれば、「この文献に載っている」ということを文章中に示すこと

論文中の文章

東・善福寺(2010)は、XXに関してYYという結果になることを述べている

参照している関係

引用文献リスト

東京子・善福寺花子(2010). XXに関する調査報告 東京女子大学出版.
杉並太郎(2013). 情報社会におけるZZ利用手法 AA研究会報告書.

- 本文中の文章と文献との対応関係をとることが必要
- ただ単に「読んだ」「使った」という文献をリストに載せることは不可

文献への参照が必要な内容

+引用した文章や図表

- +どこかに載っていたデータを加工する場合も必要

+社会的に自明でない事柄

- +自分で導き出した事柄でもないもの

- +資料を読むことで初めて知った事柄、その研究分野ではあまり一般的には知られていない事柄, etc.

- +その研究分野についての知識を持っていない人でも広く知られているような事柄は社会的に自明な事柄(公知の事実) = 文献への参照は不要

- +一般的な知識を持っている人であれば知っているはず、一般的に広く手に入れられる資料から簡単に調べられる、というような事柄

- +信号の色は赤・青・黄色である、日本の総理大臣は安倍首相である、iPhoneはApple社のスマートフォンである, etc.

文献への参照が必要な内容(例)

論文中の文章

現在、スマートフォンが広く普及している。スマートフォンの種類は大きく分けて、iPhone、Android、Windows Phoneなどである。日本でのシェアはそれぞれ、53%、45%、1%である。

.....

スマートフォンの利用での問題の1つとして、fat finger問題がある。

.....

現在、スマートフォンの利用に対して、歩きスマホをしないよう呼びかけが行われている。「歩きスマホ」とは、

道を歩いている際に、スマートフォンの画面を見ながら操作し、
他への注意がおろそかになっている状況

と定義される。

(1)

(2)

(3)

(1)どこかに載っていたデータそのまま? 載っていたデータを加工したもの? どちらにしても、自分で導き出したものでなく、社会的に自明でもないので文献が必要

(2)用語や概念であっても、社会的に自明でなく自分が作ったものでもないので、文献が必要

(3)引用してきた文章は、引用文章であることが見た目ですぐわかるようにして、文献が必要



「ソース」を探すこと

+ 「もとの文献」にたどって、おおもとの情報にあたること
ある文献中Aの文章

fat finger問題は、スマートフォンを利用する際に多くのユーザが遭遇する問題である[1]。

文献への参照がある

= この文献も、別の文献([1]の文献)をもとにしてこの文章を書いている

- 文献は人間が書くものなので、著者の解釈が入っていることが多い
- もとの文献(この例では[1]の文献)での意味とは違っていることがありえる
 - ✓ 論文を書くためには、より正確な情報を元に書く必要
 - ✓ データも、自分の論文の意図とあわない加工をされているかも

文献は、できる限りソースにたどること

- ソース: その情報やデータを最初に掲載した文献
 - ✓ その情報については、他の文献への参照になっていないもの
- 論文の文献リストに載せるものは、できるだけソースの文献にすること
 - ✓ 文献Aの例であれば、文献Aを文献リストに載せるのではなく、[1]の文献を載せること

こまめにメモしておくこと!

- +論文中で使えそうな文章表現や概念、用語
- +役に立ちそうなデータ
- +ライバル論文の内容(特に自分の研究との違い)
- +etc.

どの文献にどういうものが書いてあったか、
こまめにメモをしておこう!

※〆切直前にあわてて探さなくて良いように